

保護犬猫の保護シェルター敷地内の冬季除雪プロジェクト

動物いのちの会いわては、岩手県東石町に拠点を置く動物愛護団体です。飼い主のいない犬や猫を保護し、里親を探す活動を行っています。保護された子たちのお世話や医療費、餌代などはボランティアの方々の努力とグッズ販売での収益、募金などによって支えられています。

【活動背景】

動物いのちの会いわてのシェルターは、岩手県内でも有数の極寒地域にあり、冬季にはシェルター敷地内の除雪は毎日欠かせません。歩行が困難な犬を含めたすべての保護犬の朝晩の散歩と、スタッフやボランティアの方々の来訪が安全に行われるよう、日々の除雪作業を効率化する必要がありました。

【活動目的】

12月から3月までの降雪量の多い時期、150坪もの敷地での毎日の除雪作業は、これまでスタッフ・ボランティアの方々の大きな負担になっていました。シェルターに保護されている180頭の保護犬・保護猫の健康管理と、保護・譲渡活動を円滑かつ安全に行えるように、除雪機とその保管場所が必要とされていました。



新設された除雪機の保管小屋

動物いのちの会いわて

【助成金の用途・活動結果】

助成金は、除雪機保管用の小屋の設置に活用されました。除雪機保管小屋完成が除雪機購入時期より早く完成したため、手押し除雪機材なども保管でき大いに役立ちました。年間を通じた保護活動では、犬54頭・猫310頭の保護に加え、犬25頭・猫138頭の多頭飼育崩壊現場からのレスキューを行いました。そのうち犬35頭、猫239頭を新たな里親への譲渡することができました。

【団体からのメッセージ】

全国のみなさま、ご支援をいただきありがとうございます。物言えぬ小さな命を救う活動を、岩手で25年間続けてまいりました。設立当初は課題が多くて戸惑いが焦りとなり前進が見えませんでした。しかし、東日本大震災をきっかけに情報発信を広げ、行政や民間団体、個人の方々との協同での大惨事の中から500頭の命を救いう貴重な経験をいたしました。あれから14年、動物を取り巻く環境は日々変化し、課題も山積ですが施設に暮らす200頭、預かりボランティアさん宅で暮らす100頭が一日でも早く新しい飼い主さんに出会えるように、根気と熱意を持ってスタッフ一同これからも努力してまいります。当施設は岩手の小岩井牧場に隣接した自然豊かな地です、これから雪解けまで薪ストーブで暖をとりながら動物たちと暮らしております。お近くにおいでの方は是非見学にお立ち寄りください。